

東京春祭を楽しむ(11)

—ライブ配信(11)—

1. 始めに

[Web 情報紹介【2022No.39】](#)で紹介した東京春祭 22 から興味を引いたプログラムを視聴していきます。今回は、ミュージアム・コンサート「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」記念コンサート vol.1 を視聴しました。



2. 東京春祭ライブ配信の試聴方法

試聴方法は下記のとおりです。

PC→UACU-700→Sonica DAC→BACU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+
→BACU-2000→TruPhase→BACU-2000→300B

プログラムは以下に示すとおりです。

ミュージアム・コンサート

「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」記念コンサート vol.1

日時・会場

2022/3/20 [日] 14:00 開演 [13:30 配信開始]

東京都美術館 講堂

出演

ソプラノ：名倉亜矢子

リュート：永田斉子

曲目

E.アドリアンセン：美しい女性のためのアルマンド*

J.プランソン (E.アドリアンセン編)：うるわしき五月の朝露が

作者不詳：若い娘*

ジル・デュラン・ド・ラ・ベルジュリー：恋人よ、もし君の心が

E.アドリアンセン：

前奏曲*

アルマンド*

ガリアルダ*

R.バラール 2 世：前奏曲*

P.ゲドロン：ある日恋するシルヴィーは

R.バラール 2 世：

天使の踊り*

村のブランル*

C.ホイヘンス：

なぜうなだれるのか、わたしの魂よ（詩編 42:6-7）

あなたはそこに、美しい瞳よ

N.ヴァレ：

村のカリヨン*

菩提樹の下で*

女乞食のファンタジー*

M.ランベール：

愛しい人の影

楽しもう、甘い安らぎを

*リュート・ソロ



3. 東京春祭ライブ配信の試聴結果

開始前に次のような今回導入した操作の説明がありました。

拡大縮小 視点移動 画質調整 字幕表示 プログラム表示
早速これらの機能を試してみました。

下掲の写真上は、通常の画面で、写真下は、拡大縮小の拡大と視点移動を行ったもの

です。



美術館の「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」にちなみ、オランダの古謡を中心にフランスものも含めて、リュートのソロと歌唱付きで演奏されました。音質は、美術館の講堂の演奏の割には、日本音響エンジニアリングの音響調節装置が配置され、リアルで券囲気が良く出ています。上記の画面調節機能を使用して最適と思われる画面を設定して聴いていきました。



ソプラノの声はまるでその場において肉声を聴いているようでしたし、リュートは共鳴弦も含めて細かい表現が聴き取れ、優雅な古謡の表情を余すところなく鑑賞できました。

4. まとめ

東京春祭のライブ配信の受信ができ、今回から採用された画面表示の新機能も試してみることができました。

以上